

入園のしおり



聖ルカこども園

館林市大街道3丁目5-1

☎ 0276-72-1076 Fax 0276-72-1569

ホームページアドレス <http://www.seiruka-hoikuen.net/>

メールアドレス info@seiruka-hoikuen.net

【聖ルカこども園の概要】

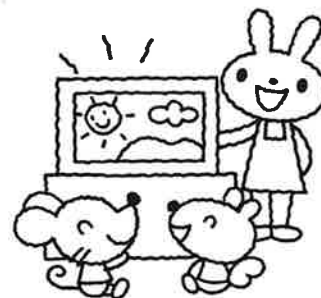
〔目的〕 キリスト教の愛の精神に基き、乳幼児の保育を通して地域社会に奉仕をする。

〔特色〕 創立者、清河金錠が小児科医であった事から、特に乳児を初め低年齢児の保育に重点を置き、十分な医学的管理の元に行き届いた保育がなされてきた。

1992(平成4)年度からは、縦割り保育を実施。園内に於いて子育て支援センター「おひさま」を開所。旧園舎にて聖ルカ学童クラブを開所。方針として「子育て広場としてのこども園」をめざす。

〔沿革〕

1967(昭和42)	12月	館林市大街道1-9-20に園舎竣工。
1968(昭和43)	4月	認可保育園として開設。主に3才未満児の保育園として出発する。
1979(昭和54)	8月	就学までの一貫した保育を希望する声が高まり、その要求に応えるため大街道3-2-38に移転新築工事を開始する。
1980(昭和55)	3月	園舎竣工。
	4月	定員を90名に増員し、産休明けから就学までの保育を開始する。同時に、これまでも受け入れてきた障害児の保育にも、一層の取り組みを行う事とする(聖ルカ愛児園障害児デイサービスセンター開所)。
1999(平成11)	11月	定員を常に超える状況が続いたため定員増を求められ、又同時に聖ルカ愛児園との交流を密にし、更に子育て支援センターの設立の目的で再び移転改築工事を開始する。
2000(平成12)	3月	館林市大街道3-5-1に新園舎竣工。
	4月	定員120名に増員し保育開始。
		大街道3-2-38の旧園舎において、聖ルカ学童クラブ開所。
	7月	聖ルカ保育園内で「聖ルカ地域子育て支援センターおひさま」開始。
2005(平成17)	3月	聖ルカ愛児園障害児デイサービスセンター閉所。
2007(平成19)	4月	一時保育事業開始。
2010(平成22)	3月	一時保育事業終了。
2026(令和8)	4月	聖ルカこども園として開園。



〔定員〕 1号15名 2号41名 3号39名

〔設置・経営〕 社会福祉法人聖ルカ会 理事長 清河 直美

〔職員〕

- ・園長 清河 素晴
- ・保育士
- ・パート保育士
- ・栄養士
- ・調理員
- ・嘱託小児科医 岡田朋彦
- ・嘱託歯科医 石井将之

入園準備のために

1. 教育・保育方針

(1) キリスト教保育の実施

※キリスト教の愛の精神に根拠を求める。

- ・ みことばの暗唱(保護者には牧師による解説を園だよりでお知らせ)
- ・ 礼拝の実施
- ・ キリスト教暦による行事の実施(感謝祭・クリスマス・花の日 etc)

(2) 教育・保育目標

- ・ キリスト教の愛の精神に基づき、豊かな心・他人に対する優しさや思いやりの心を育てる。
- ・ 異年齢の友達と遊ぶ中で、自分の持っている力が発揮できる。
- ・ 様々な活動を通じて、自分で考え行動できるようになる。
- ・ 「子育て広場としてのこども園」を目指す。
- ・ 生活や遊びの中で、目標に向かい、力を合わせて活動する。



2. 保育時間

定時 : 午前8:00 ~ 午後4:00

延長 : 午前7:00 ~ 午後6:30 (但し夕方6時以降は有料)

3. 延長保育について

勤務時間の都合で定時での送迎が無理な場合、園長に書面で申請し、必要と認められれば延長保育を受けることができます。常時ではなく特別な時だけ延長保育を希望する場合でも、書面で申請して下さい。延長保育を希望する場合、担任に申し出て申請書を受け取ってください。

注意・延長保育を認められた場合でも、産休・育休・仕事が休み、または早く終わった日などは除外されるので、その時は定時での登降園を守ってください。

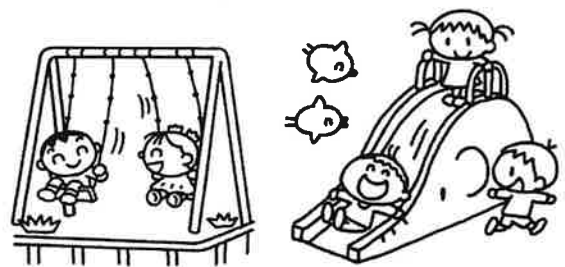
- ・ 行事の都合等で延長保育が出来ない事もあります。そのような場合はお知らせしますので、早めに対処頂くようお願い申し上げます。
- ・ 短時間保育の場合は、午前8時前・午後4時以降、標準時間保育の場合は午後6時以降が延長になります。

4. 休園日

- ・ 日曜日・祝祭日 その他夏期、年末年始に若干日

5. 行事

- ・ 保育参観
- ・ 夏まつり
- ・ 運動会
- ・ クリスマス会
- ・ その他(入園式 卒園式 感謝祭 遠足 お別れ会 etc)





6. 注意していただく事

(1) 登園について

※毎朝の登園の際には、次のことに十分注意したうえで登園させて下さい。

- ① 登園時間は遅くとも9時までに。やむを得ず遅くなる時は、8時30分までにコドモンにて連絡をして下さい。
- ② 登降園の記録をした・しない、と言う責任の所在が不明になる事をふせぐ為、必ず保護者の責任のもと登降園の打刻をして下さい。記録が無い場合や同時刻に打刻があった場合、記録されなかった部分の最長時間で計算を行います(施設側は登降園の打刻を代行する事はありません)。
- ③ 送迎の約束の時間は厳守して下さい。やむを得ない理由で遅れる場合には必ず連絡をして下さい。
- ④ お迎えの人が変わる場合は必ず事前にご連絡下さい。特に初めての方の場合には、ご家族からの事前連絡がなく、身元が確認出来なかった場合、お子さんをお渡しできませんのでご注意下さい。初めての方にお迎えを頼む場合、身分証明書(免許証等)の持参を忘れずお願いして下さい。お子さんの安全の為、念を入れさせて頂きます。親族以外の方でもお迎え可能ですので、事前にご連絡下さい。
- ⑤ 登園時には健康状態に異常(熱、下痢、嘔吐その他)がない事を確認して下さい。多少でも具合が悪いと思われる場合には、医師の診察を受け、集団生活に支障が無い事を確認したうえで登園をお願いいたします。下痢・嘔吐がある場合、また伝染性の病気が疑われる場合には、他のお子さんに感染を広げてしまう危険性がありますので、医師の許可が出るまでお休みをして頂きます。
- ⑥ 菓子類・おもちゃ等、必要の無い私物を持たせないで下さい。
- ⑦ その他、特に変わった事があれば、どんな小さい事でもご連絡下さい。(口頭でも結構です)また、心配事等ある時には、ご相談に応じますので、遠慮なくお申し出下さい。

(2) 連絡先について

保護者の方の連絡先は正確に担任に申し出て、年度途中で変更があった場合には、新しい連絡先を直ちに申し出て下さい。また、出張等でいつもの連絡先にいられない場合、必ず担任にその旨を伝え、連絡先は常に明確にしておいて下さい。

(3) 体調不良やケガについて

園で37.5℃以上の発熱、下痢・嘔吐(各2回)といった体調不良・病気・怪我等、緊急事態が発生した場合、保護者の方のお迎えをお願いせざるを得ない事もあります。職場、その他の連絡先には十分に話をしておいて下さい(状況により、こども園側で処置を済ませた後でご連絡する場合があります)。

注：持病のあるお子さんは担任に予め申し出ておいて下さい(アレルギー・ひきつけ・ヘルニア等)。

(4) 保育料について

保育料は口座振替で毎月15日に引き落とされる事になっています。残高不足で納入できない時は、当園に月末までに納入をお願いいたします。期日に間に合う様、残高の確認をしておいて下さい。

※保育料・給食費(主食費及び副食費)は、病気等で欠席した場合でも、日割りでの減額は行いませんのでご了承ください。

(5) ご家庭でつけてほしい事

- ・ 早寝早起きの習慣をつけるようにして下さい。
- ・ 3～5歳児は登園前に排便の習慣をつけさせて下さい。
- ・ 朝食は必ず摂らせ、規則正しい食生活を心掛けましょう。幼児にとっておやつは食事の一部です。栄養のバランスを考え、菓子・ジュース類の摂りすぎはしないようにしましょう。

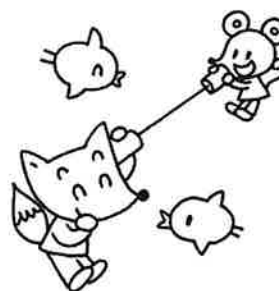
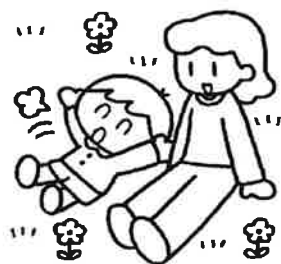


7. その他

- ① 園で撮影した写真や動画は、ご家庭で楽しんでいただくのみにし、SNSなどへの投稿はしない様にして下さい。
- ② 園の備え付けの衣類等を借りた場合は、洗濯をして早目にご返却下さい。
- ③ 登園には足にあった運動靴を履かせて下さい。サンダルは脱げ易く、また、踵を踏まれ易いなど危険なので履かせないで下さい。長靴も遊びには不適當なので、雨の日以外は履かせないようにして下さい。
- ④ 爪は常に短く切り、危険のないように(自分にもお友達にも)気をつけて下さい。
- ⑤ 欠席するほどではなくとも体調が不十分な場合、登園時に必ずその旨を担当にお伝え下さい。その他、出来る限り担任とは連絡を取りあい、子供達の園生活がスムーズに営めるよう協力しあっていきましょう。
- ⑥ 新入園児は園生活に慣れるまで、子供の状態を見ながら徐々に保育時間を延長します。一日でも早く全日保育に移れるようにしますが、その間のご協力をよろしくお願いいたします。
- ⑦ 園生活に慣れるに従い、名前のない衣類が増えたり、衣類箱の整理が悪く、子供が出し入れに困る事が多くなったりします。こまめに点検し、子供が困る事の無いようお願いいたします。

注意：ご家庭への連絡は、毎月初めに配信する「聖ルカだより」を基本とさせていただきますので届きましたら必ず読み、その月の予定等をチェックしておいて下さい。その他、急な連絡等は掲示する事もありますので、毎日の送迎の際には気を付けて確認してください。

- ・ この「入園のしおり」は、卒園まで使いますので、大切に保管して下さい。



駐車場使用上の注意

①メイン駐車場は園舎敷地との間に道路が挟まっている形になります。この道路は長い直線になるので、かなりのスピードで走って来る車が多く見られます。道路への子どもの飛び出しが何より心配です。万が一にも事故があってからでは取り返しがつきません。くれぐれもお子さんから手を離さず、子どもだけで道路を渡らせることの無い様十分ご注意下さい。

②西側・メイン駐車場は車同士のすれ違いが出来ません。もし、鉢合わせと言う事になった場合は、奥の車がバックするようにして下さい(バックして道路にでるのは危険です)。

③園庭西側の駐車場は0・1歳児クラスだけの専用になります。2～5歳児クラスはメイン駐車場(砂利)に駐車して下さい。また、兄弟のいる方は、下のクラスのお子さんに合わせて駐車して下さい。園舎東側は原則として、保護者の方は使用しないで下さい(指定された職員、及び来客用です)。ただし、7時～8時、18時～最終までは全クラス西側駐車場利用可能となります。例外として、妊婦の方、入園前の赤ちゃんがいる方は、時間に関係なく西側駐車場の利用が可能となりますので担任にお申し出下さい。駐車カードをお渡しいたします。

④混み合う時間帯(朝は8時頃と9時頃、夕方は4時前後)には、互いに迷惑にならない様に配慮しあいながら駐車して下さい。また、登降園時の園庭利用は駐車時用が混雑してしまうため禁止となります。

⑤1台分の駐車スペースは混んでいない時間帯でもきちんと守って置いて下さい。



⑥エンジンをかけたまま車を離れないで下さい。小さい子どもの出入りする駐車場です。万が一の事故も起こす事の無いよう、お互いに十分注意しあいましょう。

⑦駐車場や車内に幼い子どもだけを残さないで下さい。また、子どもに車の鍵を持たせないで下さい。どんな事故が起こるか予想できません。必ず一緒にお連れ下さい。

⑧駐車場の中には、絶対貴重品を置かないで下さい。バッグ等は必ず持って出て下さい。今まで数度の盗難事件がありました。キーをしていてもガラスを割られますので決して安全ではありません。プロはほんの1～2分で仕事を済ませるそうです。十分ご注意下さい。

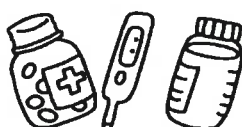
⑨車のドアの開閉の際には隣の車に十分ご注意下さい。特に子どもに勝手に開け閉めをさせない様にして下さい。万が一、よその車に傷をつけてしまったような時、知らぬ顔をする事の無いよう、大人は常に子どもの良い手本である様、よろしくお願いします。

⑩行事の際の駐車場は、その時々で職員から指示がありますので、それに従って下さい。

⑪駐車場内での事故・盗難などのトラブルには園では責任を負えませんのでご注意下さい。

薬について・保護者の方へ

- ①お子さんの薬は、保護者と園側で話し合いの上、園の職員が保護者に代わって与えます。
この場合は万全を期するため「連絡票」に必要事項を記載して頂き、捺印のうえで、薬と一緒に保育者に手渡していただきます。「連絡票」は園にあります。なお「薬剤情報提供書」も添付して下さい(コピー可)
- ②薬は、お子さんを診察した医師が処方し調剤した物、或いはその医師の処方によって薬局で調剤したものに限りませう。保護者の個人的な判断で持参した市販薬は、園としては対応できません。
- ③座薬の使用は医療行為になる為、園では対応できませんのでご了承下さい。
- ④「熱が出たら飲ませる」「咳が出たら…」「発作が起こったら…」というように、症状を判断して与えなければならない場合は、園としてはその判断が出来ませんので、その都度保護者にご連絡する事になりますのでご了承下さい。
- ⑤慢性の病気(気管支喘息、てんかん、糖尿病、アトピー性皮膚炎等の様に、経過が長引くような病気)の日常における投薬や処置については、保育所保育指針(厚生省)によって、子どもの主治医または囑託医の指示書に従うと共に、相互の連携が必要です。
- ⑥持参する薬について
- ・使用する薬は一回ずつに分けて、当日分のみご用意ください。
 - ・袋や容器にお子さんの名前を記名して下さい。
- ⑦主治医の診察を受ける時は、お子さんが現在園に在園している事と、可能な限り、薬は朝晩の2回の投薬となるように処方してもらえないか確認して下さい。



感染症についてのお願い

お子さんが次のような感染症にかかった時には、園に連絡をし、周囲へ感染する可能性がありますのでお休みして下さい。

A 登園する時は「登園・登校通知書」が必要です。※インフルエンザ・コロナウイルスは別紙。

咽頭結膜炎(プール熱)	百日咳	麻疹(はしか)
風疹(3日ばしか)	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	結核
水痘(水ぼうそう)	腸管出血大腸菌感染症	流行性角結膜炎
急性出血性結膜炎	髄膜炎菌性髄膜炎	

※なお、「登園・登校通知書」代は有料になる事もあります。医師から請求があった場合はお支払い下さい。

B 「登園・登校通知書」は不要ですが、必ず受診し医師の指示に従って下さい。

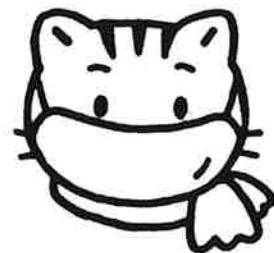
◎受診結果については速やかに園へ連絡して下さい。

溶連菌感染症	マイコプラズマ肺炎	RSウイルス感染症
手足口病	ウイルス性胃腸炎 (ノロ・ロタ・アデノウイルス等)	帯状疱疹
ヘルパンギーナ	突発性発疹	伝染性紅斑(リンゴ病)

①感染症が完治し、登園の際には医師の診断を受けたうえで「登園・登校通知書」を医師に記入していただき、必ず園に提出して下さい。

②インフルエンザ・コロナウイルス感染症については、医師の診断を受けたうえで、保護者の方が「療養報告書」を記入し、必ず園に提出して下さい。

③「登園・登校通知書」・「療養報告書」は園にありますので、必要な方は申して出て下さい。



入園児・継続児の用意するもの

	書籍名	0歳	1歳	2歳	3~5歳	備考	
1	通園用リュック			△	○	指定なし 大きすぎないもの	
2	汚れ物用 手提げバック	○	○	○	○		
3	衣類用の箱		○	○	○	箱は園で用意	
4	オムツ(10枚)	○	○	○		オムツの前側に1枚ずつ記名 (サブスクも利用可)	
5	おしり拭き(2個)	○	○	○			
6	汚物処理用タオル	○	○	○	○	0~2歳:5枚 3~5歳:3枚	
7	胸かけタオル(1日3枚)	○	○			洗い替え用に6枚用意	
8	手拭きタオル(2枚)・ハンカチ	○	○	○	○ (ハンカチ)	3~5歳:ハンカチ (予備 1枚衣類箱の中に入れる)	
9	ビニール袋 20号	○	○			1枚ずつ記名 毎日交換	
10	ビニール袋 13号	○	○	○	○	13号100枚入り1袋	
11	着替え上下(3組)	○	○	○	○	その都度補充 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>ボタン・ヒモ・フード ・スカートNG</td></tr></table>	ボタン・ヒモ・フード ・スカートNG
ボタン・ヒモ・フード ・スカートNG							
12	下着(3組)	○	○	○	○	オムツが外れた子はパンツの用意	
13	くつ下(2足)	○	○	○	○		
14	ガーゼのハンカチ(5枚)	○				ミルクを飲む子のみ用意	
15	布団・枕用フェイスタオル	○	○	○	○	枕用フェイスタオルは毎日交換	
16	コップ・袋・歯ブラシ	○	○	○	○ (歯ブラシ)	3~5歳:歯ブラシ (キャップ・歯磨き粉なし)	
17	箸・箸箱			△	○	メニューによってスプーンは園で用意	
18	帽子	○	○			・0・1歳:ゴム、日除けのついたもの ・2歳~:園指定の帽子購入	
19	上履き・上履き袋			△	○	白の無地バレージューズ	
20	絵本袋			△	○		
21	ハサミ入れ				○	10cm×19cm ハサミが入る大きさ	
②②	台布巾(4枚)	○	○	○	○	白・無地・記名なし・新品	
②③	フェイスタオル(1枚)	○	○	○	○	白・無地・記名なし・新品	
②④	ティッシュペーパー(3箱)	○	○	○	○	白・無地・記名なし・新品	

「△」・・・いずれ使用する。その際は保育者から声掛けをする。

※すべての持ち物に分かりやすく大きく名前を書く。

※②台布巾は新しいタオルを3つ折りにして縫って下さい。(市販の物でも可)

※②③④は各クラスで使用する為、年度始めに持って来て下さい。

年度途中で不足した場合は追加をお願いする事がございますがご了承下さい。

おねがい

衣類

- ・洋服は自分で着脱しやすく、活動の妨げにならない物の着用・用意をお願いします。ボタン付き、ひも付き、フード付き、スカートは安全面の観点から禁止となっています。
- ※3～5歳児はハンカチを使用する為、ポケット付きのズボンをご利用下さい。
- ※園生活では毎日着替えをする為、衣類箱の中には季節に応じた洋服を入れて下さい。

ヘアゴム

- ・髪の長いお子さんは髪の毛をしばって下さい。飾りのない素ゴムをお願いします。ビニール素材のゴム、ヘアピンは禁止です。

汚物処理用タオル

- ・おもらしや嘔吐した時に使用する為、古いタオルの準備をお願いします。

布団

- ・午睡用布団のサイズ目安は70cm×125cm位で、大きすぎたり厚すぎたりしない物を用意して下さい。
 - ・敷布団にチャックタイプのカバーをつけて下さい。
 - ・枕は必要ありません。枕代わりに頭の下にフェイスタオルを敷きます。
 - ・季節に応じてタオルケットや毛布を用意して下さい。
 - ・カバーや布団本体にも記名して下さい。
- ※午睡布団は、毎週末にお持ち帰りいただき、干したり洗濯をして下さい。

ビニール袋

- ・0～1歳児クラスは、汚れ物用手提げバックに20号のビニール袋をセットして下さい。1枚ずつ記名し、毎日交換して下さい。
- ・13号のビニール袋は破れやすい物ではなく、説明会や面談等で例示した材質の物のご用意をお願いいたします。袋の本体に記名して下さい。

その他

- ・コード、ジャンパー類には、襟部分に洋服掛けをつけて下さい。

用意するもの イメージ図

2. 汚れ物用手提げバック(0~5歳児)



- 自立するタイプ推奨

3. 衣類箱(1~5歳児)



- 箱に布を貼る
- 持ち手を付ける(前後)
- 白地の布に記名して貼り付ける(前後)

7. 胸かけタオル(0~1歳児)



- 縦/横 35cmくらい
- 上の部分にゴムを通す
- 白地の布に記名して貼り付ける

8. 手拭きタオル(0~2歳児)



16.コップ・コップ袋(0～5歳児)



- コップ：縦/横 6.5cm
- 袋：コップが入る大きさ

19.上履き袋(2～5歳児)



20.絵本袋(2～5歳児)



- 縦：40cm 横：35cmくらい

21.ハサミ入れ(3～5歳児)



- 10cm×19cm ハサミが入る大きさ

《年間行事予定表》

月	全体行事	クラス行事	保護者参加行事
4	入園式	園外保育(4.5歳児)	入園式(新入園児のみ)
5		親子遠足(3.4.5歳児)	親子遠足
6	歯科検診 プール開き 保護者総会 花の日礼拝 保育参観	施設訪問(5歳児)	保護者会総会 保育参観
7		お泊り保育(5歳児)	
8	夏まつり		夏まつり(年長のみ)
9	健康診断	祖父母参観(3.4.5歳児)	祖父母参観(祖父母)
10	運動会(市内体育館)		運動会
11	感謝祭	感謝祭訪問(5歳児)	
12	祖父母クリスマス会 クリスマス礼拝・祝会		クリスマス会
1	進級説明会	給食参観(3.4歳児) 保育参観(5歳児)	進級説明会 保育参観
2	健康診断 豆まき	保育参観(0~2歳児)	保育参観
3	お別れ遠足 お楽しみ会 卒園式		お楽しみ会(年長のみ) 卒園式(年長のみ)



《デイリープログラム》

時間	生活	備考
7:00	延長保育	
8:30	登園・視診・自由遊び(異年齢活動)	
9:00	クラス別日々の保育	0才~2才 午前のおやつ
11:00	給食時間	
12:00 12:30	おひるねの準備	
	おひるね	
3:00	おやつ	
3:30	降園準備	
4:00	降園開始	
6:00	延長保育	
6:30	最終降園	

☆園の大まかな一日の流れです。年齢又はクラスによって生活時間及び保育内容は変わります。



